



進路だより

第3号 令和3年7月19日
宮城県立石巻支援学校
進路指導部

高等部では前期の現場実習が終了し、卒業後の進路先の検討がいよいよ本格的になってまいりました。保護者の皆様には本校の進路指導に日頃より御理解と御協力をいただきありがとうございます。

さて、進路だよりでは各学部の進路指導に関係の深い学習を紹介しています。進路指導との関連で「発達段階における育てたい力」につきましては、「進路の手引き」を御覧ください。

小学部2・3年生 「日常生活の指導」

朝の会の進行や食堂の掃除など、当番の仕事を頑張っています。また、教室の照明の点灯消灯やベランダで育てているマリーゴールドの水やりの仕事には、複数の児童が自分から必要なことに気付いて取り組み、みんなから「ありがとう。」と言われて充実した表情を浮かべています。係としての仕事はもちろんのこと、「今何が必要か」ということに気付いて取り組むなど、積極的に活動するようになってきました。役割を果たしたり自発的・積極的に行動したりする力を、さらに身に付け発揮していけるよう、日々の生活に様々な場面を取り入れていきます。



中学部 「作業学習（工芸班）」

今回は中学部の作業学習「工芸班」の学習を紹介します。前回紹介した「木工班」と同じように、様々な工程や役割があり協力して作ることを体験して理解することをねらいとしています。メッセージカードやしおり作りなどに取り組むことで、紙すき作業の基本的なやり方と簡単な加工の手順を身に付ける学習をしています。今後は中学部バザーなどに向けて、喜ばれる製品作りを目指して取り組んでいきます。現在行っている具体的な作業は、牛乳パックのラミネートを剥がし、紙すきの材料を作っています。



高等部 校内実習（6/21 [月]～7/9 [金]）

高等部では、将来の社会生活、職業生活に向けて、働く意欲や態度を養うことをねらいとして、現場実習・校内実習に取り組みました。前期現場実習の期間中は、校内で「ハート・ステーション」（A課程）、「リサイクルステーション・イシシ」（B課程）、「RagTal（ラグタル）」（C課程）、と三つの班に分かれて校内実習をしました。班を施設事業所や会社という設定にして、A課程ではリサイクル活動や集団レクリエーション、B課程では封筒作りやジェンガ作り、農作業、シュレッダーで緩衝材作り、C課程では雑巾作りやPC入力、外部委託作業などの作業をしました。実習期間中は、いつもより長めの作業時間でしたが、自分の仕事に集中して取り組む様子が見られるようになってきました。



< “福祉サービス” って何? >

進路だよりでは、高等部卒業後の進路についても紹介しています。卒業生の多くは「福祉サービス」を提供する「施設系事業所※1」を進路先として利用しています。主な福祉サービスについては次のようなものがあります。

※1 施設系事業所については「事業所ガイドブック」を御覧ください。

サービスの名称	内 容
生活介護	常に介護を必要とする方に、施設で、入浴、排せつ、食事等の介助を行います。また、創作的・生産的活動も行います。
自立訓練	自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定期間、身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練を行います。
就労継続支援B型	通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のある方に対し、生産活動の機会の提供や知識及び能力向上のために必要な訓練などを行います。(雇用契約無し)
就労継続支援A型	企業等に就労することが困難な障害のある方に、生産活動の機会の提供や知識及び能力向上のために必要な訓練などを行います。(雇用契約あり)
就労移行支援	企業等での就労を希望する方に、一定期間、生産活動や職場体験などの機会の提供、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練、就労に関する相談や支援を行います。

今回は生活介護の施設を紹介しましたが、今回は主な**自立訓練**の施設を御紹介します。自立訓練の内容は大きく分類すると生活訓練と機能訓練※2に分かれます。同じ自立訓練でもサービス内容は事業所により異なりますので注意が必要です。

※2 機能訓練の対象者は、身体機能を維持・回復させるための支援が必要な方で、基本的には身体障害者手帳を持つ方となります。

ラボラール(生活訓練)

【石巻市桃生町】施設の雰囲気はアットホームでいたるところで笑いがある施設です。また、就労を目指している方も多く、就労に向けた実践的な訓練も行っています。

スイッチ・イシノマキ(生活訓練)

【石巻市鑄鉄場】「目標」や「なりたい自分」に近づくために必要なコミュニケーション訓練や、体調管理、ストレス対処等の講座を実施しています。

サンネットなごみ(生活訓練)

【石巻市蛇田】地域生活を営む上で必要な生活力の維持向上や、就労へ向けた基礎作りの活動を行っています。

あっぷるぷらす(生活訓練)

【石巻市駅前】生活支援(生活の基本やソーシャルスキルトレーニング)、就労支援、地域生活支援、表現活動(アートや音楽活動)などを行っています。

スタジオぷらす(機能訓練)

【石巻市相野谷】理学療法士・作業療法士が常勤し、その方にあったプログラムを提案します。目標に向けて、半日・短時間でのリハビリを行います。グループで行うことで仲間との助け合い・教え合いもうまれます。

< “福祉サービスの標準利用期間” って何? >

福祉サービスの中には標準利用期間が設定されているものがあります。「自立訓練」と「就労移行支援」については、標準利用期間が2年間と設定されており、基本的には2年間訓練を受けた後、他の福祉サービス等への変更が必要になります。「生活介護」、「就労継続支援A型・B型」にはこのような期間の定めはありません。

< 進路情報 >

今年の4月仙台の青葉山に開校した『支援学校 仙台みらい高等学園』の専攻科から指定校推薦枠の案内がきています。専攻科は高等部卒業後に進むことができる学科で、2年間学習します。指定校推薦枠について、詳しく知りたい方は、夏休み前までに担任または進路部まで御連絡ください。